

平成29年度環境省環境教育・学習における「ESD推進」のための実践拠点支援事業
愛知県高校生の環境／ESD活動拠点ネットワーク形成事業

あいちの未来を考えた！

高校生が 伝えたいこと

～環境学習プログラム交流会～

愛知県にある5校の高校生が、地域の自然環境をテーマにして

5つの環境学習プログラムをつくりました。

「イタセンパラ」「湧水湿地」「川のいきもの」「竹林」「カメ」など…。

あいちの未来が見えてきます。伝えたい思いあふれる高校生の
プレゼンテーション、体験交流会です。

日時 2018年3月10日(土) 13:30～16:30
(受付13:00～)

場所 ウィンクあいち／会議室1202
<http://www.winc-aichi.jp/access/>
名古屋市中村区名駅4-4-38

【交通アクセス】
名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面徒歩5分



参加者数 70名程度

- 参加対象**
- あいちの未来クリエイト部参加高校生・教員
 - あいちの未来クリエイト部アドバイザー
 - 自治体・事業者・有識者・学校関係者等
 - ESD実践校、ユネスコスクール(中学、高校)等
 - 環境学習プログラム、ESDに関心のある市民、NPO／NGO職員
 - 環境学習、ESD等を実践している大学生
 - プラットフォームメンバー、アドバイザー 他

ゲスト 辻 英之氏
※予定 (NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター代表理事／秦阜村総合戦略推進官)

茶谷 淳一氏
(名古屋短期大学現代教養学科学科長／教授)

野村 佳世氏
(岐阜市立境川中学校教諭／Go4BioDiv／社会人ユースESDレポーター)

内藤 圭祐氏
(名古屋国際中学校・高等学校 教諭／社会人ユースESDレポーター)

あいちの未来クリエイト部って？



愛知県の高校生が主体となって環境学習を進める「あいちの未来クリエイト部」。愛知県の事業として2017年度からスタートしました。大学、NPO等の支援を受けながら、環境問題に関する調査・研究を行うとともに、その成果を踏まえて環境学習プログラムを作成し、地域での環境学習を実践します。

あいちの未来クリエイト部参加高校

- 愛知県立安城南高等学校 自然科学部
- 愛知県立木曽川高等学校 総合実務部
- 愛知県立武豊高等学校 自然科学部
- 愛知県立知立東高等学校 自然科学部
- 愛知県立松平高等学校 学校家庭クラブ活動



スケジュール (予定)



13:00～13:30 (30分) 受付

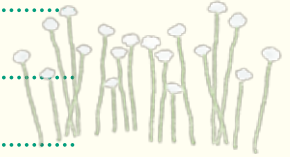
13:30～13:40 (10分) 趣旨説明

13:40～14:40 (60分) あいちの未来クリエイト部紹介
5校のプログラム紹介

14:40～15:40 (60分) 各高校のブースでプログラム体験と交流TIME

15:40～16:10 (30分) ふりかえりワークショップ・コメント～高校生からの発信

16:10～16:30 (20分) クロージング



申込方法 下記の参加申込書に記入して
FAXもしくはE-mailにて送付ください。

※定員を超えた場合、参加をお断りする場合がございます。
ご了承ください。

申込先 環境省中部環境パートナーシップオフィス

〒460-0003 名古屋市中区錦2-4-3 錦パークビル4階
TEL/052-218-8605 FAX/052-218-8606
E-mail/office@epo-chubu.jp

申込締切 2018年2月15日(木)

■ 参加申込書 〈一般用〉



| | | | |
|--------------------|--|-----|--|
| ふりがな 氏名 | | メール | |
| 所属 | | 電話 | |
| 参加動機 ・ メッセージ | | | |

※個人に関する情報は、本事業開催の目的以外には使用致しません。※スケジュールは、変更する場合がございます。

